

興味深い発表と活発な質疑応答

シンポジウム「歯科医院経営を考える」

田中譲治・宇田川宏孝・古市嘉秀先生

日時：平成27年7月19日・20日

場所：熱海ニューフジヤホテル／静岡



山本 聖子 (群馬県)

前日までの不安定な天候が嘘のような気持ちよく晴れた連休の中、平成27年7月19日20日と二日間に渡り、日本インプラント臨床研究会の全員発表研修会が熱海ニューフジヤホテルで開催されました。

4月に新人発表を終えたばかりの私は今回、この発表研修会の趣旨が良くわからないまま初めて参加しましたが、会場に入るなり、先輩方の熱気とただならぬ気迫を感じて、熱海には温泉に入りに来たのではないんだと気を引き締めました。

会場には、満席近い参加者で溢れ、会員の発表を真剣に聞く姿が見られました。

発表は4分間ということで、内容は簡潔な物が多

いのかと想像していましたが、予想に反し、先輩先生方の発表は、渾身の力作で、それをどうにか4分間で終わらせようと頑張ると言った方が正しいように思えました。興味深い発表と活発な質疑応答が怒涛の勢いで休み時間を削りながら行われ、息をつく間も無いようでした。

こんな事が熱海の温泉ホテルで、全員参加型で毎年行われているのかと、衝撃を受けました。

夕方からは、歯科分野で大成功をおさめられている田中譲治先生、宇田川宏孝先生、古市嘉秀先生によるシンポジウム「歯科医院経営を考える」が行われました。各々の先生の歯科医療に対する熱い思い、



歯科医院経営にあたり、ビジョンを明確にした上で押さえるべきポイントやアドバイスなどを分かりやすく、个性的に講演していただき、大変参考になる素晴らしいシンポジウムとなりました。

夜は、宴会が行われました。田中会長たったの希望という事で、第10回の節目を祝うべく大きなくす玉が登場し、クラッカーで盛大に祝いました。普段はなかなかお話し出来ないような先生方とも交流が持て、有意義な時間となりました。その後はカラオケで盛り上がり、深夜からはお酒の部屋と勉強の部屋も用意されていました。勉強の部屋は症例をスクリーンに映し、昼間とは違うディスカッションが行われていました。多くの先生の忌憚の無い意見を聞ける貴重な時間となりました。お酒の部屋は、ワイワイ楽しい飲み会が催されていて、気さくに話をして下さる先生方に、この会のアットホームな雰囲気を実感しました。

あっという間に夜も更け、気付けば明け方でしたが、2日目のセッションも定時にしっかり始まり、数時間前までの浴衣姿が嘘のような先生方の真剣な発表が続きました。

午後は記念すべき第10回全員発表研修会という事で、井上裕之先生の特別講演が行われ、その後も発表は続き、熱海の熱い2日間は幕を下ろしました。

結局、温泉入浴時間5分という初めての全員発表研修会、多くの刺激を受け、大変有意義な経験でした。先輩先生方に少しでも近づけるように今後も精進し、来年はもう少しレベルアップした発表ができればと思います。

最後になりましたが、今回の全員発表研修会の実行に際しご尽力いただいた関係者の先生方に心から感謝申し上げます。







一般社団法人 日本インプラント臨床研究会 第10回全員発表研修会